

2010年10月22日

各位

株式会社ティー・ワイ・オーによる第三者割当増資の引受について

今般、インテグラル株式会社（以下「当社」といいます。）が運用及び管理する投資ファンド（インテグラル1号投資事業有限責任組合）（以下「インテグラル1号」といいます。）は、株式会社ティー・ワイ・オー（本社：東京都品川区、代表取締役：吉田博昭、以下「TYO」といいます。）が行う総額13億円の第三者割当による普通株式発行（以下「本増資」といいます。）の引受について合意致しましたのでお知らせ致します。

TYOは、TV-CMやWEB、マーケティング・コミュニケーション等の企画・制作を中心とした「広告コンテンツ総合制作会社」として、大手広告代理店や食品会社、自動車会社及び鉄道会社といった様々な業種の大手企業等から長年に亘り高い評価を受け、国内広告コンテンツ制作業界の大手であり、TV-CM制作業界では第2位の企業です。顧客からの強い支持基盤を背景に順調に業容を拡大し、2002年には日本証券業協会に店頭登録を行い、2004年にはジャスダック証券取引所への株式上場を果たしております。近年は、広告市場の成熟化に対応すべく、①グループ内企業の統合による総合的な提案・構築能力の強化、②グループ全体のコスト削減による収益基盤の強化、③事業の選択と集中により安定的な利益を創出する企業体の構築等の施策を実行しております。

このような状況の中で、本増資の実施は、財務基盤の強化により金融機関との取引を安定化させ、調達した資金を広告コンテンツ制作分野に投下することで、大手プレーヤーへの制作発注の集中化が進行する広告コンテンツ制作業界の中で更なる成長・発展を続けていくことを企図しております。結果として、本増資は、TYOの顧客、取引先、金融機関、株主、役職員ら各ステイクホルダーの皆様の利益につながるものと確信しております。

当社は、本増資による成長資金の提供に加え、本件実行後は3名の社外取締役を派遣し、経営及び財務の両面から最適な経営支援を行うことで、TYOの役職員と協力し成長戦略の実現を目指します。なお、本増資の実行と上記取締役への就任は、2010年12月17日に開催される予定であるTYOの臨時株主総会において株主の皆様から一定数の賛同を得られることが前提となります。日本の独立系投資ファンドであるインテグラル1号は、本増資の引受後にTYOの44.4%を保有する株主となった後も、従来通りのTYOの生き活きとした事業活動をサポートして参る所存です。

以上



本件に関するお問い合わせ先

〒100-6230 東京都千代田区丸の内 1-11-1 パシフィックセンチュリープレイス 30 階

インテグラル株式会社 古屋

電話：03-6212-7309 FAX：03-6212-7302

URL：<http://www.integralkk.com>

インテグラルについて

インテグラル株式会社（代表取締役：佐山展生、山本礼二郎）は、日本国内の上場企業・未公開企業等を対象とした日本の独立系のプライベート・エクイティ投資会社として 2007 年 9 月に創業されました。インテグラルは【積分、積み重ね】を意味し、投資先企業の経営陣等とハートのある信頼関係を構築し、最高の英知を真に積み重ねていくことにより、長期的視野に立ったエクイティ投資を行います。また、投資後は『経営と同じ目線・時間軸』をもって投資先企業と共に歩み、企業価値の最大化に向けて経営・財務の両面での最適な経営支援を行います。インテグラルは、日本国内の上場企業・未公開企業等を対象に、自己資金投資、ファンド資金投資及びその双方（ハイブリッド型投資）を用いた独自の投資手法により長期的な投資を行っており、投資後はインテグラルの企業価値向上支援チーム（i-Engine）による直接的な経営支援に基づく投資先企業の発展を通じて社会に貢献し、信頼される投資会社を目指しております。